



平成20年10月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年3月14日

上場会社名 小林産業株式会社 上場取引所 大証第一部
 コード番号 8077 URL <http://www.kobayashi-metals.co.jp>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)野上 光男
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)川原 俊明 TEL (06)6535-3690

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年10月期第1四半期の連結業績 (平成19年11月1日～平成20年1月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益又は純損失	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年10月期第1四半期	6,083	△1.5	209	△30.6	120	△72.0	△84	—
19年10月期第1四半期	6,177	5.3	301	36.4	430	53.3	220	58.6
19年10月期	24,123		908		1,135		583	

	1株当たり四半期(当期)純利益又は純損失		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年10月期第1四半期	△3	04	—	—
19年10月期第1四半期	7	90	7	89
19年10月期	20	92	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年10月期第1四半期	20,220		7,853		38.5	281	70	
19年10月期第1四半期	21,997		8,495		38.6	304	68	
19年10月期	21,899		9,231		41.8	328	37	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年10月期第1四半期	318		△0		△148		2,069	
19年10月期第1四半期	△338		△405		△158		2,416	
19年10月期	△344		△584		△417		1,898	

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第1四半期末	
	円	銭
20年10月期第1四半期	—	—
19年10月期第1四半期	—	—

3. 平成20年10月期の連結業績予想 (平成19年11月1日～平成20年10月31日)

【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	12,200	0.4	540	3.6	580	△19.2	230	△38.0	8	25
通期	25,100	4.1	1,200	32.2	1,260	11.0	560	△3.9	20	09

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想および個別業績予想は現時点での入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、民間設備投資を中心に堅調に推移したものの、原油価格の高騰やサブプライムローン問題を背景とする米国経済の減速による株価低迷を受け企業収益を圧迫する不安材料が拡大しました。

このような状況のなかで、当グループは仕入価格の上昇を販売価格に転嫁するよう利益の確保に努めました。しかしながら、改正建築基準法の影響もあり、業績は予定を下回りました。これらの結果、売上高は6,083百万円（前年同四半期1.5%減）、営業利益209百万円（前年同四半期30.6%減）、通貨スワップ評価損の計上により経常利益は120百万円（前年同四半期72.0%減）、会計処理方法の変更による特別損失として役員退職慰労引当繰入額178百万円を計上したことにより、第1四半期純損失84百万円（前年同四半期は純利益220百万円）となりました。

部門別売上高は、次のとおりであります。

部 門	売 上 高 百万円	前年同四半期比増減率 %
鋳螺部門	5,133	△5.8
建材部門	358	18.7
土木部門	591	39.6
合 計	6,083	△1.5

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は1,678百万円、純資産は1,377百万円それぞれ減少しております。

資産の主な増減は、現金及び預金の増加170百万円、たな卸資産の増加187百万円、投資有価証券の減少2,008百万円であります。

負債の主な増減は、支払手形及び買掛金の増加556百万円、繰延税金負債の884百万円の減少であります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、318百万円（前連結会計年度は344百万円の支出）となりました。主な要因は、役員退職慰労引当金の増加178百万円、仕入債務の増加556百万円に対し、売上債権の増加94百万円、たな卸資産の増加187百万円、および法人税等127百万円の支出によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、0百万円（前連結会計年度は584百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出20百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、148百万円（前連結会計年度は417百万円の支出）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出50百万円、配当金の支払額97百万円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年10月期決算発表時（平成19年12月21日公表）の予想と変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

減価償却資産の減価償却は、年度見込み額のうち当第1四半期までの相当額を計上しています。
法人税や引当金等の計上基準に、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

役員退職慰労金は、従来、支出時の費用として処理しておりましたが、当第1四半期より「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42号 平成19年4月13日)に従い、役員退職慰労金規則(内規)に基づく期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しております。
なお、この変更により178百万円の特別損失を計上しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年10月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年10月期 第1四半期末)	増減		(参 考) 前期末 (平成19年10月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	2,416,746	2,069,054	△347,691		1,898,728
2. 受取手形及び売掛金	7,841,036	7,633,437	△207,598		7,539,576
3. たな卸資産	2,042,356	2,103,166	60,809		1,915,849
4. 繰延税金資産	61,486	93,003	31,517		93,883
5. その他	460,157	226,553	△233,603		348,689
貸倒引当金	△33,297	△24,768	8,528		△25,848
流動資産合計	12,788,486	12,100,448	△688,038	△5.4	11,770,879
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	841,612	1,092,721	251,108		1,109,786
(2) 機械装置及び 車両運搬具	12,038	9,647	△2,391		10,225
(3) 土地	3,562,606	3,582,606	20,000		3,562,606
(4) その他	123,803	30,976	△92,826		33,148
有形固定資産合計	4,540,061	4,715,951	175,890	3.9	4,715,767
2. 無形固定資産	24,176	34,434	10,257	42.4	35,740
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	4,545,540	3,279,318	△1,266,222		5,287,375
(2) 破産・更生等債権	132,459	75,622	△56,836		74,498
(3) その他	213,724	171,789	△41,934		184,501
貸倒引当金	△247,412	△156,875	90,536		△169,451
投資その他の資産合計	4,644,311	3,369,855	△1,274,456	△27.4	5,376,923
固定資産合計	9,208,550	8,120,241	△1,088,309	△11.8	10,128,431
資産合計	21,997,036	20,220,689	△1,776,347	△8.1	21,899,310

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年10月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年10月期 第1四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成19年10月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	6,761,740	6,295,663	△ 466,077		5,738,900
2. 短期借入金	2,700,000	2,700,000	—		2,700,000
3. 一年以内返済予定の 長期借入金	1,700,000	150,000	△ 1,550,000		200,000
4. 賞与引当金	76,551	77,393	842		159,000
5. その他	439,284	405,821	△ 33,463		418,898
流動負債合計	11,677,576	9,628,878	△ 2,048,698	△17.5	9,216,799
II 固定負債					
1. 長期借入金	150,000	1,500,000	1,350,000		1,500,000
2. 退職給付引当金	321,627	285,389	△ 36,238		291,190
3. 役員退職慰労引当金	—	178,690	178,690		—
4. 繰延税金負債	1,241,350	741,843	△ 499,507		1,626,517
5. 負ののれん	42,258	31,618	△ 10,639		33,282
6. その他	500	500	—		500
固定負債合計	1,755,736	2,738,041	982,304	55.9	3,451,491
負債合計	13,433,313	12,366,919	△ 1,066,394	△7.9	12,668,290
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	2,712,335	2,712,335	—		2,712,335
2. 資本剰余金	1,728,146	1,728,146	—		1,728,146
3. 利益剰余金	2,323,944	2,392,529	68,585		2,574,831
4. 自己株式	△22,870	△23,886	△1,015		△23,409
株主資本合計	6,741,555	6,809,125	67,569	1.0	6,991,904
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	1,726,442	986,952	△739,489		2,170,214
2. 繰延ヘッジ損益	24,272	△9,155	△ 33,427		△5,378
3. 為替換算調整勘定	3,110	△6,712	△9,822		△1,346
評価・換算差額等合計	1,753,824	971,084	△782,740	△44.6	2,163,489
III 少数株主持分	68,342	73,559	5,217	7.6	75,626
純資産合計	8,563,723	7,853,770	△709,953	△8.3	9,231,019
負債純資産合計	21,997,036	20,220,689	△1,776,347	△8.1	21,899,310

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年10月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年10月期 第1四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成19年10月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	6,177,237	6,083,360	△93,877	△1.5	24,123,692
II 売上原価	4,857,170	4,854,262	△2,908	△0.1	19,168,616
売上総利益	1,320,066	1,229,097	△90,968	△6.9	4,955,076
III 販売費及び一般管理費	1,018,329	1,019,582	1,253	0.1	4,046,711
営業利益	301,736	209,514	△92,221	△30.6	908,364
IV 営業外収益					
1. 受取利息	36	80	44		1,416
2. 受取配当金	3,768	4,607	838		87,527
3. その他	144,940	29,663	△115,276		233,534
営業外収益合計	148,745	34,351	△114,393	△76.9	322,478
V 営業外費用					
1. 支払利息	14,350	16,281	1,931		61,840
2. その他	5,442	106,887	101,444		33,401
営業外費用合計	19,792	123,169	103,376	522.3	95,242
経常利益	430,688	120,696	△309,991	△72.0	1,135,600
VI 特別利益	2,077	14,134	12,057	580.5	18,744
VII 特別損失	51,892	179,503	127,611	245.9	91,923
税金等調整前 四半期(当期)純利益 又は純損失	380,873	△44,672	△425,546	—	1,062,421
税金費用	156,850	35,938	△120,912	△77.1	465,891
少数株主利益	3,822	4,106	284	7.4	13,329
四半期(当期)純利益 又は純損失	220,200	△84,717	△304,918	—	583,200

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成19年10月期第1四半期)	当四半期 (平成20年10月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年10月期)
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は純損失	380,873	△44,672	1,062,421
減価償却費	14,599	21,075	68,704
引当金の増減額(△は減少)	△145,082	44,326	△145,181
受取利息及び受取配当金	△3,804	△4,531	△88,943
支払利息	14,350	16,125	61,840
売上債権の増減額(△は増加)	△139,581	△94,985	283,724
たな卸資産の増加額	△447,876	△187,317	△321,369
仕入債務の増減額(△は減少)	486,156	556,762	△588,557
通貨スワップ等評価損	—	97,339	—
通貨スワップ等評価益	△80,345	—	△764
役員退職金	—	—	51,892
その他	△38,045	51,947	△61,914
小計	41,243	456,070	321,852
利息及び配当金の受取額	3,782	4,508	88,921
利息の支払額	△11,212	△13,906	△65,842
役員退職金	—	—	△51,892
法人税等の支払額	△372,423	△127,819	△637,547
営業活動によるキャッシュ・フロー	△338,610	318,852	△344,508
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△362,236	△20,000	△595,936
無形固定資産の取得による支出	—	—	△14,670
投資有価証券の売却による収入	23,289	17,344	118,656
投資有価証券の取得による支出	△41,834	△13,388	△148,322
その他	△24,534	15,579	55,753
投資活動によるキャッシュ・フロー	△405,315	△465	△584,519
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入れによる収入	—	—	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△50,000	△50,000	△1,700,000
配当金の支払額	△111,461	△97,584	△209,050
その他	3,184	△476	△8,334
財務活動によるキャッシュ・フロー	△158,277	△148,060	△417,385
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	△1,733
V 現金及び現金同等物の増加額 又は減少額(△)	△902,203	170,326	△1,348,146
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,246,874	1,898,728	3,246,874
VII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	2,416,746	2,069,054	1,898,728

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。